

## 同窓会会員数

(2012年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,088名
計	27,189名

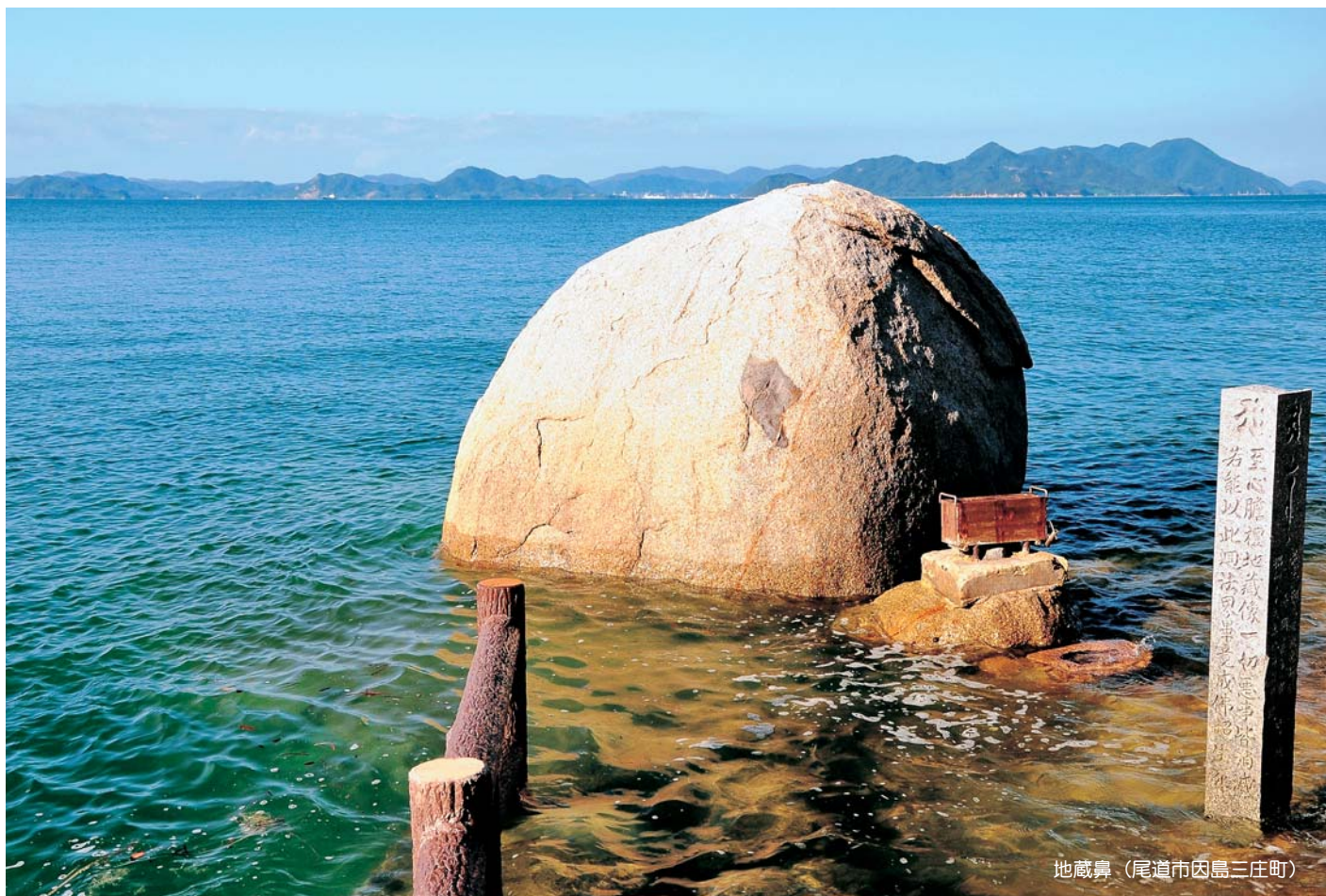
定時制・分校卒業者含む



広島県立  
因島高等学校  
同窓会報

2012年7月30日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会  
会長 岡野鉄春  
事務局 尾道市因島重井町5574  
(因島高等学校内)  
電話(0845)24-1281  
FAX(0845)24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>


地蔵鼻 (尾道市因島三庄町)

## 暑中お見舞い申し上げます

因島高校同窓会会長 岡野鉄春



同窓会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか、暑中お見舞い申し上げます。

会長になって1年を迎えようとしています。1年間因島高校の卒業式、入学式などの行事を見させていただきました。それぞれの行事とも多くの生徒が高校生らしくはつらつとした活動を見て感心したところです。

最近の同窓会活動としては、昨年の規約改正による終身会費について、多くの会員の皆様の協力によりたくさんの会費が納入されています。今後も、同窓会活動の活発化に向けて納付していただきますようお願いします。

本年も8月15日(水)に総会と懇親会を行います。当番回生(平成2年卒業)のみなさんが準備をしているところです。また、8月18日には行事委員会による瀬戸田の花

火船上見学会、10月21日には広島支部による支部総会をそれぞれ行う予定です。多くの会員の皆様のご参加をお願ひします。

さて、わが母校は生徒数が310人(全日制)と我々が通学していたころから比べればずいぶん少なくなっていますが、大学進学も国公立2桁入学、就職率100パーセントという目標を掲げ、昨年度も目標クリアーするなど大変頑張っています。

同窓会としても、どのような形で学校をバックアップすることができるか検討中です。1つの試みとして先輩による講演会や出前授業を定期的に行うことができないか現在、講師を選考中です。できるだけたくさんの方にお願ひし、実行できればと思っています。会員のみなさんのご協力をよろしくお願ひします。それでは総会でお待ちしています。

## 目指すはスパイラルアップ!



広島県立因島高等学校  
校長 古川正徳

因島高等学校は島内唯一のしかも全日制・定時制併置の高等学校として本年創立92周年（統合12周年）目を迎え、4月に全校生徒359名で新たな出発をしたところです。

さて、92年目の本年度は学校経営計画の最重点課題を次のように掲げています。「地域密着型の高校として、自重互敬の校訓を経営ベースとし地域に信頼される学校づくりを精力的に推進する」。全ての教育活動がこの重点課題克服へ収斂していくものでなければなりませんし、その具体的にめざす指標（ビジョン）として

- 1 島内中学校卒業生の80%以上が本校を志願する
- 2 進学、就職の希望実現が100%。国公立大学合格者が恒常的に2桁
- 3 地域への情報発信を進めるとともに地域連携に尽力し、地域活性化に貢献する
- 4 瀬戸田高校との高校間連携事業や海外交流事業を促進し、教育条件向上をはかる

このように策定しています。

これまでの教職員や生徒たちの頑張り、また同窓会、PTA、地域の皆様の暖かいご支援のおかげで、現在の因島高校は安心して学べる環境にあり、その結果として高い進路実績（進学・就職の両面）があがり、昨年度来、全国計4校からのいわゆる「先進校視察」を受け入れるなど、多くの教育関係者から注目されはじめました。

今春の卒業生は就職内定100%、専門学校、短期大学へは希望どおり、4大へも国公立大学11名（4年連続2桁合格を達成）、その他同志社、関西学院、関西、駒沢大学等の難関私学にも合格者を輩出しました。昨年度は「読書活動優良実践校」として、文部科学大臣賞を受賞したところです。本年度も引き続き県教委からステップアップハイスクールの指定を受け、これまで以上に基礎基本の徹底、学力向上へ向けての条件整備を進めています。

本年度は地域信頼度のメルクマールでもある「生徒定員充足」を最大の課題として、同窓生の皆様や地域に育てられ、スパイラルアップを図りながら更なる高みへと歩みを続けていかなければならないと考えています。

「点から線へ。内を固めて外に打って出る」。やるべきことを組織的にキッチリやりきり情報公開の精度を上げること、隣接する瀬戸田高校との高校間連携、海外交流事業を積極的に推進することにより今以上に地域の皆様から信頼される学校づくりに邁進します。同窓生の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



(平成24年1月～)

全日制

### ○ 第2回合同マラソン大会

因島高校では、これまでも瀬戸田高校と文化祭での相互乗り入れや、芸術鑑賞の共同開催などの交流を小規模校連携事業として実施してきました。

このたび、第2回の合同マラソン大会を、2月9日(木)にびんご運動公園で実施しました。寒い中でしたが、両校の生徒が激走しました。



### ○ 百人一首かるた決勝大会

2月14日(火)放課後、図書館において、校内百人一首かるた大会の決勝が行われました。1月に行われたクラス内の予選で選ばれたクラス代表4名による7クラス対抗のトーナメント戦でした。



### ○ テーブルマナー教室

PTA進路学級委員会が主催する「テーブルマナー講習会」が2月15日(水)ナティーク城山で行われました。この行事は、3年生の就職内定者に対して、社会人として必要なマナーの一つであるテーブルマナーを卒業前に正しく身につけてもらいたいとして開催されてきたものです。



## ○ ようこそ因島高校へ

～因島南中学校1年生が学校見学に来校しました～

2月13日(月)午後、因島南中学校の1年生66名が「総合的な学習の時間」の授業として、因島高校を訪れ、説明を聞いて施設見学しました。



## ○ 遠足

4月17日(火)、天候に恵まれて2年生・3年生は遠足に行きました。合同でフェリーを借りて、2学年は大山祇神社(愛媛県大三島)に、3年生は大久野島(竹原市)に行きました。



## ○ 服装セミナー

2月17日(金)6時間目に倉敷市の明石被服興業株式会社から2名の方を招き、制服の着こなし方を中心にした内容で「服装セミナー」を開催しました。



## ○ 球技大会

5月30日(水)に球技大会(男女ともバレーボール)を実施しました。



## ○ 入学式

4月9日(月)、在校生・保護者・来賓の方々が見守る中で、新入生は担任に引率されて堂々と入場しました。

在校生代表(生徒会長)の歓迎のことばに続いて、新入生代表が誓いのことばを述べて因島高校生になる決意を表明しました。



## ○ 文化祭

6月23日(土)に文化祭を行いました。体育館で合唱コンクールや、連携事業を行っている瀬戸田高校との合同演奏がありました。その後、模擬店、販売があり、各会場にはクラス企画、クラブ企画、PTAバザーなど催し物があり、体育館では、吹奏楽部の発表やのど自慢大会・軽音楽部のライブがありました。



## ○ 新入生オリエンテーション

新入生は、学校での学習方法のオリエンテーションのあと、4月17日から二泊三日で愛媛県の大洲青少年交流の家で合宿研修に臨みました。



## ○ 教育実習生が本校に

6月4日(月)～22日(金)の3週間、3名の教育実習生が本校に来ました。担当科目はそれぞれ美術(西原先生)、国語(時本先生)、家庭科(田頭先生)です。



## ○2年生進路ガイダンス

6月18日(月)に2年生を対象に進路ガイダンスを実施しました。大学は文学・語学・福祉・建築・体育・保育・看護の7分野、専門学校は機械・アニメ・ゲーム・トリマー・理美容・調理・理学療法・医療秘書の8分野と就職の3グループに分かれ、各分野に講師を招いて講義や体験をすることができました。



## ○向島・生口中学校来校

6月5日(火)に、向島中学校の3年生10名、20日(水)には生口中学校の3年生2名が、因島高校に来校しました。



## ○クラブ大会について

- ・体操部 広島県高校総合体育大会  
個人総合1位 浜田 雄基  
7位 澤 翔太  
8位 宇根崎 凌  
浜田くんはインターハイに出場し、澤・宇根崎くんは中国大会に出場します。
- ・かるた  
第20回広島県高等学校小倉百人一首かるた大会  
4位 藤井 春菜  
藤井さんは全国高校総合文化祭に出場します。
- ・工業クラブ 高校生ものづくりコンテスト広島県予選溶接作業部門  
1位 四辻 誠也  
四辻くんは中国大会に出場します。

## ○お知らせ

6月5日(火)に、向島中学校の3年生10名、20日(水)には生口中学校の3年生2名が、因島高校に来校しました。8月24日(金)9:00から本校で、オープンスクールが実施されます。模擬授業・校内見学・クラブ体験があります。

## 因島高等学校定時制課程 一学期の行事

### ① 入学式 4/9(月)



### ② 新入生歓迎行事 4/28(土)



### ③ 公開授業・PTA総会・教育講演会 5/25(金)



### ④ 広島県高等学校定時制・通信制総合体育大会 6/16(土)・17(日)



### ⑤ 交通安全・防犯教室 6/20(水)



### ⑥ マナー講座 6/28(木)



### ⑥ 企業訪問 7/6(金)



## 東京支部

東京支部事務局長 巻 幡 如 水 (S35年卒)

因島高校同窓会東京支部副支部長として長く同窓会活動をリードされた故村上重美さんの7回忌が、平成23年11月27日、尾道市因島田熊町の浄土寺で行われ、東京支部から同学年である昭和32年卒業生をはじめとして有志が参加いたしました。

村上重美さんは、日本新聞協会で日本記者クラブ事務局長、総務部長、理事、専務理事といった要職を歴任されました。こうしたことから、ご本人が東京支部副支部長であった当時には、因島高校同窓会東京支部の総会は、ほぼ毎回、日本記者クラブのホールで開催されました。

例えば、平成6年9月に同ホールで行われた東京支部総会は、因島市長をはじめとする来賓が20名、出席者が約260名という盛況でした。女優として活躍されている東ちづるさんが参加されて、場が大きく盛り上がったことを思い出します。

村上重美さんの7回忌は、法事の後に村上家主催による昼食会が行われ、関東から駆けつけた同窓生と因島在住の同窓生が親しく懇談することができました、加えて、翌日の28日には関東と因島の同窓生による「追悼ゴルフ大会」を開催し、重美さんを偲びました。

## 関西支部

### 西洋絵画の真髄に触れたアウトドア

関西支部長 村上 福造 (S33年卒)  
レク部長 宜野座愛子 (S44年卒)

因島高校同窓生の皆様暑中お見舞い申し上げます。私達関西支部は前夜の篠突く雨も上がり、絶好のドライブ日和になった6月17日のアウトドアには、公私ともご多忙のなか36名の方々にご参加頂きました。因島より同窓会本部役員、美人の語学留学生、英会話教室の気品溢れる芦屋マダムの方々にもご一緒頂き、車内はインターナショナルな華やいた雰囲気包まれ、関西支部も交流の輪が広がりました。バスは集合の三宮を定刻に出発し、車窓を流れる一際緑の濃くなった、野山や早苗の植わった田園風景に心癒されながら一路大塚国際美術館へ。

村上晋事務局長の軽妙な司会で近況や趣味などを自己紹介し、和やかな雰囲気になりました。用意していた歌詞カードで合唱し車内は明るい歌声が流れるなかバスは世界最長の橋、明石大橋へ（この橋は夏と冬では伸縮差最大2メートルになるそうです。）



大塚国際美術館前にて

【淡路島通ふ千鳥の鳴く声に幾夜寝覚めぬ須磨の関守】この和歌を詠んだ時代の人がもし観ることが出来たら、驚愕の思いに駆られることでしょう。

予備知識として大塚国際美術館の概略を村上義弘事務局次長に説明をして頂きながら鳴門大橋を渡り、ほどなく当美術館に到着。期待を胸に館内へ入ると眼前に迫力ある数々の格調高い名画の作品。取り分けスクロヴェーニ礼拝堂の壁画、システーナ礼拝堂天井絵や壁画は圧巻でした。これが1,300度で焼いても、こんなに鮮やかな色合いが表現できるのか、又この美しさの状態で1,000年2,000年も現状保存出来るのかと感歎の思いで館内の各コーナーを隈無く観て回り、馴染みのある作品の前では、学生時代にタイムスリップし懐かしさと相俟って感動されたことと思います。西洋絵画の真髄に触れた思いがしました。皆さんも絵の心眼を養われたことと思います。

名画に魅了され堪能したあとは、巨大な明石大橋が露天風呂より手が触れそうな松帆の湯へ。巨大大橋と明石海峡を眺めながらの温泉は如何でしたか？

さっぱりとして楽しい歌声を道づれに岐路へ。皆様本日は大変お疲れさまでした。今後とも同窓会にご支援ご協力よろしくお願い致します。

余談ですが節電が叫ばれるこの夏、口角泡を飛ばした激論の末、大飯原発再稼働の結論となり賛否両論が渦巻いています。素人考えですが瀬戸内海には激流、急流が多くありこれを潮流発電に国家プロジェクトとして取り組み、将来の自然エネルギーとして活用すれば因島の造船業界に活気が戻るような気が致します。明石海峡を眺めながらの感想です。

先般、昨年文部科学大臣賞を受賞され日展評議員でもある、金山桂子先生（因島高校27年卒）が所属する光風会展が京都美術館で開催されました。



第39回光風会展(2012)  
「光さす刻」金山桂子作



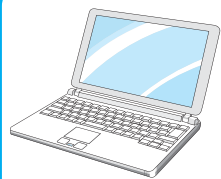
先生出品の「光さす刻」はいろいろな形の瓶が淡い光を放し、ゆったりとした時間が流れてゆくようでした。その他会場内には数々の丹精込めた力作が並び、我々は絵画への感性を高めるべく五感をフル回転しながら、すべての作品を入念に観て充足感に浸りました。しかし美術の世界の奥深さを理解する為には、付け焼き刃では到底覚束ない感じが致しました。これから美術作品に親しみ美的感覚を磨きたいと思います。末筆になりましたが、金山桂子先生の益々のご活躍を祈念申し上げます。

## 第14回因島高等学校 同窓会ゴルフコンペ

24年5月4日 京覧カントリークラブで快晴のもと88名の参加者により熱戦が繰り広げられました。熱戦とはいえ和気あいあいのほのぼののコンペで、久々の再会に旧交を暖めたり、近況の情報を交換しあうなど和やかな一日でした。

その中、見事に優勝を手にしたのが、なんと、昨年優勝の大阪より参加の大黒信治さんの連覇となりました。

- 2位 岡野英俊さん  
3位 近藤恭平さん



## 同窓会 ホームページのご案内

川野 良泰 (S61年卒)

この度、因島高校のFacebookページができました。こちらも、ご利用下さい。

<http://www.facebook.com/inkodoso>

近年の総会・懇親会や委員会の写真などが閲覧できます。ぜひいいねを押して購読してください。

因島高校同窓会のホームページ

<http://0845.boj.jp/doso/>

同窓会からのお知らせや最新情報、会報の掲載をしています。会報のバックナンバーも見れます。

広島支部のホームページもよろしくお願いします。

<http://www21.ocn.ne.jp/~innosima/>

## 寄稿

## 若々しい歌声で 疾走した神戸 ～鳴門高速道路/大橋～

関西支部事務局長 村上 晋 (S40年卒)

関西支部では、6月17日(日)バスツアーを行ないました。参加の皆さまの日頃の行いのお陰だったのでしょうか、梅雨の晴れ間で素晴らしい行楽日和でした。久しぶりのバスツアーでしたが、36名とたくさん参加してくれました。昭和22年卒の菅原美智子さんを初め先輩方も多く駆けつけてくださいましたが、特に昭和40年卒が8名、昭和44年卒が7名と小生及びレク部長：宜野座愛子さんからの呼び掛けに快く応接くださり感謝感激です。さらに、同窓生のお友だちも華を添えてくださいましたし、小生が神戸国際交流協会で日本語を教えているオーストラリア人のサマンサ、イギリス人のドナ、アメリカ人のジョディの3人の若い娘さんたち(ECCの英語教師)が私たちロートルを若返らせてくれました。私たちの拙い英語と彼女たちの片言の日本語で国際交流も深めることができました。

往路では明石海峡、鳴門の渦潮を眼下に見下ろしながら、順次自己紹介兼近況報告をしました。大塚国際美術館では、世界190余の美術館が所蔵する至宝の西洋名画1,000余点が陶板に複製され展示されており、3時間強余裕を持ってじっくりと名画鑑賞を楽しみました。鑑賞コースの終わり辺りではくたびれてソファーに座り込んでいらっしゃる方もお見受けしましたが、飽きるほど眼福を得られたことは間違いありません。

帰路は恒例の唱歌斉唱で、われは海の子、瀬戸の花嫁、みかんの花咲く丘、高校三年生、星影のワルツなどを歌いまくりました。きっと声帯が鍛えられて誤嚥防止に役立つことでしょう。淡路島北端の松帆の郷温泉では露天風呂から明石海峡大橋を見上げながら寛いでいただきました。女性が入浴すると上がってからのメイクアップにかなりの時間を要することが幹事によく理解できず温泉に当てる時間がやや短めであった不手際を反省しています。

恙無く予定通り三宮に帰着し、別れ難い方、どうしても飲まずにはいられない方たち16名がビアレストランで祝杯を上げました。因島へ帰る最終の新幹線&バスまでの8時頃まで機嫌良く酔っ払い歓談は続きました。

来年のバスツアーは足立美術館を予定しております。また、今年のイベントとしては9月3日(月)神戸ベイシェラトンホテルでの納涼会、12月2日(日)大阪新阪急ホテルでの忘年会を予定しており、さらに10月21日(日)広島支部総会には関西から誘い合わせて多数駆け付けようと思っています。

## 広島支部

広島支部長 小林 章三 (S40年卒)



同総会の皆さん、梅雨が明けたらいきなり猛暑、南では季節外れの台風と例年になく厳しい夏を予感させる今日この頃いかがお過ごしですか？

世の中は社会保障と税の一体改革をはじめ復興、原発再開、基地問題等々問題山積み。ここへ来て「いじめ」の問題も気になります。いづれにしても今こそ問題を先送りしない将来を見据えた強いリーダーシップが望まれる時代なのかと自問自答しております。

さて本題の広島支部の現状は、同窓会の「絆」である縦糸を更により強固なものとするべく横糸として日頃の顔の見えるつながり「FACE TO FACE」を大切にしています。その意味で軌道に乗りつつある「囲碁同好会」「パソコン教室」が設立2年目を迎え活発な活動の原動力になっております。いずれも更なる飛躍と充実に向け新規会員を拡大募集中です。それぞれ基礎を重視した内容ですので何時でも入門OKです。会場となっている「広島市まちづくり市民交流プラザ」が市（公）の施設のため（2時間1,200円程度）一般市民も参加出来る旨要請もあり、建前上一部各会員の知人、友人の一般参加もあります。囲碁同好会ではさながら、他流試合の様相を呈しています。通年の活動として2月4日支部新年会を因島在住 春風フクロウ（佐藤国広）ご夫妻をお招きし腹話術を楽しみました。

4月7日「花見会」を広島城で開催。

4月28日「支部ゴルフコンペ」

6月16日 県立美術館へ。

光風会（金山桂子先輩ほか出展）美術鑑賞。

7月15日は幹事会・有志会として三井ガーデンホテル（八雲）で本部から岡野鉄春会長ほか参加いただき、会員相互の親睦を深めました。セミナーは大本宜司弁護士（S47年卒）「よもやま話」、ミニコンサートはこの所定番となった、久保田典利士さん（H4年卒）のクラリネット演奏に文字通り酔いしれました。

最後になりましたが、きたる10月21日（日）は広島支部の総会です。会場はホテルグランピア広島（新幹線口徒歩2分）です。

目下準備中ですが、幸い因島からも当日往復専用バスも出ますゆえ、遠方の方はふるさと因島経由でご来場戴ければと思います。加えて33年卒の方々は今平清盛で注目の厳島神社宮島で前泊し、全国同期会を開催しそのまま翌日広島支部総会支援ご参加を戴ける予定です。尚総会終了後の全体二次会会場は、用意しておりますが、個別には31年卒、40年卒、41年卒の方々も同期会を総会終了後計画中とのことです。ほかにもこの際同期会をやるかとの話がありましたら事務局までお知らせください。会場を準備させて戴きます

何れに致しましても総会には多数のご参加をお待ちしております。是非友人知人お誘い合わせの上ご来場お待ちしております。

支部HPは <http://www21.ocn.ne.jp/~innosima/>です。



支部コンペ



新年会



新年会



有志会



有志会



**因島高校同窓会講演会**

- 日時 2012.8.15 (水)
- 総会11時 特別講演会  
講師 岡本和信 (昭43年卒)
- 懇親会12時
- 場所 芸予文化情報センター
- 会費 2,000円



**2012年度因島高校同窓会スローガン**

テーマ **絆 みんながおってえかった2012**

2012年度因島高校同窓会実行委員会  
実行委員長 村上 英太郎

本年の当番回生は「やるなら楽しまにゃ損！」というプラス思考からスタートとした平成2年卒業生になります。

本年はスローガンに「絆 ~みんながおってえかった~」を掲げ準備を進めております。昨年起こった東日本大震災3.11からこの「絆」という言葉が劇的に増え、目に耳にするようになりました。他人との関係が希薄になってきていると言われる昨今、拠り所ともいえる言葉ではないのでしょうか。



この絆という言葉は、家族だけの繋がりという言葉ではないのはもちろん、友人・先輩や後輩といった断つことのできない人との結びつきも表していると思います。

「おまえがおってくれてえかった」「あんたがおってえかった」「みんながおってえかった」そんな同窓生との想いを込めてこのスローガンが誕生しました。

今、私たちが通った学び舎は存在せず、現在の新校舎をみて懐かしむことも容易ではありませんが、そういった「絆」を感じることは「みんな」がおればできるはず



です。  
お盆というお忙しい時期ではございますが、「みんながおってえかった」そう感じていただき楽しい時間を共有したいと思います。

史上最上と噂高い今年の同窓会、当番回生一同、心よりお待ちしております。



開会前の受付準備

**2011年度  
同窓会風景**  
ご協力ありがとうございました  
2011年同窓会実行委員会



総会にて岡野鉄春会長



オープニング (水軍陣太鼓)



賑やかな懇親会



恒例の「鍵の伝達式」



# ふるさとだより



## 「しまなみ海道」を自転車で渡る 『自転車観光』快走中。

1999年の開通に合わせて始まったレンタルサイクル事業は、開通ブームの去った2006年頃には、1万台/年まで落ち込んでいましたが、近年では2万台/年を超えています。

今年の尾道市内7か所のGWレンタル借出し台数は、道路整備や環境整備、自転車ブームとがあいまって、669台/日(5月4日)となりました。



多島美を誇る『しまなみ海道』(尾道=今治間 全長70キロ)の道路沿いには、ボランティア団体の運営する休憩所や、故障に対応できる「出張修理店」、故障やケガなどをした場合に自転車を乗せるサイクリングタクシーなども配備されており、サイクリング愛好者を後押ししています。

最近では、台湾や韓国から旅行会社のエイジェントなどもコースの視察に訪れており、新たな観光資源として期待が寄せられています。

しまなみ海道は、『自転車街道』として、コースには「ブルーライン」が引かれ、尾道や今治までの距離も記載され、地図がなくても走ることができ、周辺の橋や主要な観光施設の方向と距離などが示された「案内看板」も設置されており、健康と観光が同時に楽しめるようになっています。

貴方も“サイクリング”を「しまなみ海道」でチャレンジしてみてください。

レンタル自転車には、電動アシスト車もあります。



海道の随所にサイクリング用パンフレットが置いてあります。レンタルサイクルも充実していますのでご利用ください。

問合せ先は  
電話0848-36-5031  
(レンタルサイクル運営本部)  
レンタサイクルターミナル14ヶ所  
大人 500円/日  
子ども 300円/日(小学生以下)

## 内海造船田熊工場跡地に、 複合商業施設 ショッピングモール 「因島モール」が建設されます。

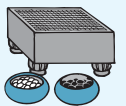
因島田熊町にある内海造船(株)田熊工場は、本年3月末をもって閉鎖されました。

工場敷地の約1/3、東側の借地部分約2万平方メートルは地権者に返され、複合商業施設の「ショッピングモール」が建設されることになっています。

ショッピングモールは、『因島モール』の名称で、24時間営業の大型食料品ディスカウントストアの「ハローズ」、ドラッグストア、ホームセンター「ユーホー」とガソリンスタンドなどが併設されることになっており、11月24日オープンに向け準備が進められています。



## 対局を望む人歓迎 本因坊秀策囲碁記念館で 囲碁を打ちませんか!!



第1・3土曜日に  
初心者囲碁教室、  
その他の土曜日と  
毎週木曜日に囲碁  
教室を開催して  
います。  
お気軽に、ご参加  
下さい。  
館長 木村修二

### 本因坊秀策囲碁記念館

- 所在地：広島県尾道市因島外浦町121-1
  - 開館時間：午前10～午後5時(入館：4時30分まで)
  - 休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)
  - 入館料：大人300円(団体20人以上240円)、中学生以下無料
- TEL・FAX0845-24-3715



会報誌に、あなたの寄稿をお待ちしています。  
発行月に間に合うように、お寄せください。

因島高校同窓会事務局まで

**本部行事として 8/18(土)**  
**「瀬戸田町花火見物」を実施。**

昨年からの検討課題でした、「総会とは別に何かの行事を」の声に、今年はフェリーをチャーターし、『瀬戸田町花火大会見学』を実施することになりました。

ご家族、同窓生とご参加ください。

実施日 8月18日(土) 18:00~22:00  
場所 生口島 瀬戸田町花火大会  
乗船場所 重井東港 18:00 → 金山港18:30 →  
→ 土生港18:50 →

参加費 同窓会員(含む妻・夫) 大人=1,000円  
家族 中学生以下=500円  
(5歳以下は無料)

問い合わせ・申し込み先

実行委員長 村上 富男(携帯 090-2805-4306)

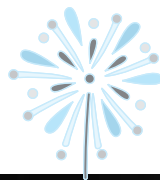
募集人員 200名(申し込み順)

備考 生口島には上陸できません。

船上にて花火見物

船上にてバザーを出店しています。

(現金でご利用ください)



**8/25(土)** **今年、因島水軍まつりは、全国の武者が集まる!**  
**「全国水軍まつり」が開催。**

今年で22回を迎える「因島水軍まつり」は、南北朝時代から室町・戦国時代にかけて、因島を拠点に活躍した村上水軍に思いを馳せ、先人に感謝する祭りとして開催されます。

因島水軍まつりは、

島まつり 8月4日(土) 水軍城・中庄金蓮寺  
火まつり 8月25日(土) } アメニティ公園  
海まつり 8月26日(日) } しまなみビーチ

で実施されます。

今回は特に、8月25日(土)アメニティ公園しまなみビーチで行われる『火まつり』では、全国水軍まつりが同時開催され、(東は和歌山、西は長崎と)全国各地の水軍ゆかりの地(団体)と連携して実施されます。

水軍太鼓の披露、武者のパフォーマンス、和船のパレード、和船による陣形の披露などが予定されています。



松明の炎が、やがては花火の大輪となる、炎のまつりをご覧ください。

同窓生限定

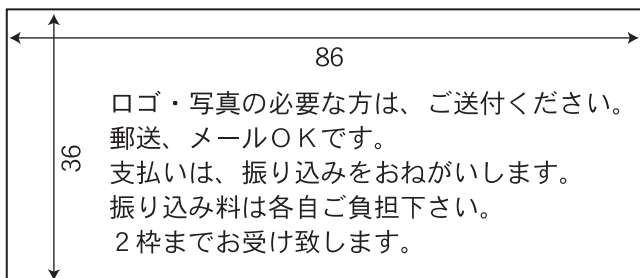
**広告掲載募集します。**

振込先 郵便局01390-2-40303 因島高等学校同窓会  
(通信欄に、広告掲載料として下さい)

同窓生のみなさんの、会社、お店、イベント等のPR、個人的なPRも含め掲載希望の方は、ご利用ください。都会に行っても、田舎に帰っても、同窓生の安心して頼める、遊べる、食べるをご紹介したいと考えています。

掲載料は、1回1枠(36×86cm) 5,000円

ご希望の方は、事務局長 木村修二 090-4146-9887までご連絡ください。



# 終身会費納入者名簿

平成24年7月20日現在

平成23年度の総会において、同窓会運営のため終身会費を10,000円とする会則の変更が行われました。趣旨に賛同し会費納入をして下さった方々を、長く会報誌に掲載し御礼といたします。ありがとうございました。

氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度
松浦 幸子 (昭15)		岡野貴美子 (昭31)		村上 洋造 (昭34)		友田 誠子 (昭39)		村上 克己 (昭41)		村上 秀夫 (昭46)	
森 春子 (昭17)		柏原 伸 (昭31)		村上 良一 (昭34)		中川美智子 (昭39)		稲垣真理子 (昭42)		米内 敏子 (昭46)	
佐藤カヅエ (昭20)		金山 功男 (昭31)		山崎 利一 (昭34)		前野富士子 (昭39)		岡野 鉄春 (昭42)		井川 泰道 (昭47)	
越智 良子 (昭21)		兼友 昭二 (昭31)		山本 三恵 (昭35)		榎 健二 (昭39)		柏原太久男 (昭42)		井上美枝子 (昭47)	
柏原 初音 (昭21)		川道 治雄 (昭31)		秋重 和子 (昭35)		松尾恵津子 (昭39)		神辺由起子 (昭42)		榎本 清文 (昭47)	
藤岡 光恵 (昭21)		木曾 清子 (昭31)		大田 倫子 (昭35)		村上 裕司 (昭39)		近 佳代 (昭42)		大山千砂子 (昭47)	
水岡登喜代 (昭21)		木村 伸子 (昭31)		大竹キミ子 (昭35)		村田 積穂 (昭39)		中郷 俊五 (昭42)		木下 志津 (昭47)	
古江登喜子 (昭22)		木村 悠治 (昭31)		大出 武郎 (昭35)		森上 武揚 (昭39)		中浜壮一郎 (昭42)		田頭 務 (昭47)	
西原千佐子 (昭24)		杉本 淳 (昭31)		日下 享子 (昭35)		守本 智子 (昭39)		浜本ミヅ子 (昭42)		麓 博己 (昭47)	
石田 眞 (昭25)		竹中 啓修 (昭31)		児玉 洋美 (昭35)		弓場美津子 (昭39)		宮川 正博 (昭42)		松浦 利幸 (昭47)	
大石和三郎 (昭25)		多々良村枝 (昭31)		正路 怜子 (昭35)		井川 義文 (昭40)		宮地 秀訓 (昭42)		三木 浩二 (昭47)	
長谷部利朗 (昭25)		土居 通彦 (昭31)		新庄 啓三 (昭35)		井口 貴代 (昭40)		村上 寛治 (昭42)		宮地 崇行 (昭47)	
原 眞事 (昭25)		烏田 佳子 (昭31)		関野寿美子 (昭35)		大久保園枝 (昭40)		村上 孝三 (昭42)		村上敬之介 (昭47)	
堀田 澄子 (昭25)		中居 憲吾 (昭31)		田島 治子 (昭35)		大出 幾造 (昭40)		村上 篤道 (昭42)		村上 政司 (昭47)	
村上 武夫 (昭25)		藤井松太郎 (昭31)		橋本 博子 (昭35)		大出 祐二 (昭40)		村上 眞弓 (昭42)		村上 隆志 (昭47)	
四辻 玄也 (昭25)		麓 實 (昭31)		花岡 孝弘 (昭35)		岡野 晃 (昭40)		村田 英夫 (昭42)		村上 貴裕 (昭47)	
柏原 邦詳 (昭26)		宮地 敏子 (昭31)		巻幡 如水 (昭35)		岡野 啓子 (昭40)		山田眞由美 (昭42)		小林 正子 (昭49)	
田頭 猪市 (昭26)		村田 弘江 (昭31)		湊 俊郎 (昭35)		小江 章 (昭40)		弓場 常正 (昭42)		浜本 智子 (昭49)	
道原 晃 (昭26)		秋山 義朗 (昭32)		村上 睦子 (昭35)		小沢 直美 (昭40)		江嶋 昭吉 (昭43)		宮地 正行 (昭49)	
原山 伸司 (昭26)		今治 孝之 (昭32)		村上 雄蔵 (昭35)		甲斐 清 (昭40)		岡本 和信 (昭43)		泉 久美子 (昭50)	
村上健一郎 (昭26)		大西 満 (昭32)		山岡 早苗 (昭35)		柏原 賢祥 (昭40)		柏原 陽子 (昭43)		岡野 正剛 (昭50)	
大西 洋一 (昭27)		小川 隆子 (昭32)		吉田 尚徳 (昭35)		柏原 輝男 (昭40)		河内 章子 (昭43)		岡野 隆一 (昭50)	
大沼 泰子 (昭27)		定成 寛司 (昭32)		青山 邦彦 (昭36)		勝島康次郎 (昭40)		戸田 賢二 (昭43)		西島 祐一 (昭50)	
岡野 英司 (昭27)		田頭 圭子 (昭32)		岡野 浩司 (昭36)		上村 英子 (昭40)		中山 眞一 (昭43)		山路 修身 (昭50)	
金山 桂子 (昭27)		田頭 忠行 (昭32)		押川 君代 (昭36)		河崎 積 (昭40)		益田 實 (昭43)		石田 博彦 (昭51)	
高橋 重喜 (昭27)		徳田八重子 (昭32)		貝原 孝久 (昭36)		木曾 啓之 (昭40)		松田 眞弓 (昭43)		櫻井 直美 (昭51)	
麓 泰周 (昭27)		的場 和博 (昭32)		川澄 紀子 (昭36)		熊倉 公子 (昭40)		松村 重子 (昭43)		滝本 秀明 (昭51)	
楨 将 (昭27)		村上 武史 (昭32)		里田 眞規子 (昭36)		合田 絹江 (昭40)		村井 正史 (昭43)		本多 久美 (昭51)	
村上 敏明 (昭27)		村上 眞子 (昭32)		白須 克己 (昭36)		後藤 静江 (昭40)		村上 富男 (昭43)		松本智恵子 (昭51)	
村上 房子 (昭27)		村上 喜武 (昭32)		白窪 宏臣 (昭36)		小藤 章三 (昭40)		柳沢ゆきひこ (昭43)		山本 教子 (昭51)	
村上 守孝 (昭27)		森 雅彦 (昭32)		寺西 重郎 (昭36)		笹垣 保男 (昭40)		今井 和美 (昭44)		池本 公亮 (昭52)	
八木 安子 (昭27)		安達 幸子 (昭33)		楨 国明 (昭36)		田頭 浩恵 (昭40)		大川 信子 (昭44)		倉永 眞美子 (昭52)	
山本華應里 (昭27)		伊賀 訓之 (昭33)		丸本 禮子 (昭36)		高橋 甫 (昭40)		岡野 勝則 (昭44)		松浦 里美 (昭52)	
湯木 玲子 (昭27)		石井 弘 (昭33)		村上 忠弘 (昭36)		竹本登美江 (昭40)		岡野 憲明 (昭44)		恵良 上枝 (昭53)	
大出 徳七 (昭28)		大出 博 (昭33)		村上 浩 (昭36)		田中 恭子 (昭40)		柏原由加志 (昭44)		香川 一紀 (昭53)	
岡田 隆 (昭28)		岡野 澄子 (昭33)		柏原 正氣 (昭37)		永井 四郎 (昭40)		木村 修二 (昭44)		小林 一三 (昭53)	
小川 和子 (昭28)		岡野 達郎 (昭33)		後藤 徳昭 (昭37)		西部 晃 (昭40)		小山 秀子 (昭44)		佐橋 千春 (昭53)	
柏原 忠武 (昭28)		岡野 征治 (昭33)		酒井 健次 (昭37)		平田 弘 (昭40)		相方 秀文 (昭44)		石井 史枝 (昭54)	
神原美奈子 (昭28)		岡本 矩一 (昭33)		田口 美子 (昭37)		藤井 精二 (昭40)		近岡 恵子 (昭44)		杉本 礼子 (昭54)	
田頭誠治郎 (昭28)		小田 洋造 (昭33)		竹嶋 恭子 (昭37)		星野 典子 (昭40)		中村 保 (昭44)		田頭 善郎 (昭54)	
壇上 昌也 (昭28)		河林 操 (昭33)		原山千恵子 (昭37)		松浦 史恵 (昭40)		蓮池 裕児 (昭44)		村上 洋恵 (昭55)	
藤井 正友 (昭28)		川本 勝一 (昭33)		八幡 程子 (昭37)		宮地 明子 (昭40)		松浦 省志 (昭44)		村上 正明 (昭55)	
三浦 孝 (昭28)		佐々木幸子 (昭33)		山幡 惇子 (昭37)		村井 弘明 (昭40)		宮地 聖二 (昭44)		秦 裕美 (昭56)	
山中 紀代 (昭28)		豊原 幹子 (昭33)		胡本 實 (昭38)		村上 彰 (昭40)		村上 元信 (昭44)		焼家 敦朗 (昭57)	
岡野 幸由 (昭29)		中辻美津子 (昭33)		岡野 直樹 (昭38)		村上 弘二 (昭40)		若江 通祥 (昭44)		井川 和英 (昭58)	
柏原 金枝 (昭29)		中西智佐子 (昭33)		折野 晴子 (昭38)		村上 正二 (昭40)		岡田 雅弘 (昭45)		木戸 一男 (昭58)	
佐藤千鶴子 (昭29)		八田 雅得 (昭33)		柏原 豪毅 (昭38)		村上 晋 (昭40)		川原 英昭 (昭45)		曾我部 正 (昭58)	
須永貴美子 (昭29)		藤木ムツコ (昭33)		河井 實 (昭38)		村上 徳明 (昭40)		濱田 陽子 (昭45)		濱田 佳宏 (昭59)	
高谷 卓兒 (昭29)		松浦 興一 (昭33)		小林千寿恵 (昭38)		村上 安正 (昭40)		林 康男 (昭45)		松浦 正信 (昭59)	
田中 善造 (昭29)		宮地 芳 (昭33)		白石 桂子 (昭38)		村上 吉見 (昭40)		村田 幸治 (昭45)		川野 良泰 (昭61)	
峯松 良成 (昭29)		村上 博義 (昭33)		中山 隆弘 (昭38)		森本 眞理 (昭40)		村田 理恵 (昭45)		佐々木園子 (昭61)	
村上 節子 (昭29)		村上 福造 (昭33)		橋本 俊隆 (昭38)		荒木 博幸 (昭41)		池原 四郎 (昭46)		村岡 聖子 (昭61)	
若林 昭夫 (昭29)		山岡 敬子 (昭33)		花岡 角雄 (昭38)		岡野 光伸 (昭41)		岡野 敏江 (昭46)		吉本 嘉代 (昭62)	
岡 溢子 (昭30)		山中 弘子 (昭33)		藤井 鏡一 (昭38)		小川多嘉子 (昭41)		木曾ヒロ子 (昭46)		伊東 満子 (平1)	
岡野代江美 (昭30)		山根 由則 (昭33)		松井千代美 (昭38)		堅田 玲子 (昭41)		木原 昌夫 (昭46)		小林 徹伸 (平1)	
嶋 康恵 (昭30)		岡田 茂 (昭34)		村上千栄子 (昭38)		金山 政輝 (昭41)		木本日出夫 (昭46)		山下 榮子 (平15)	
瀧澤 秀子 (昭30)		柏原トヨコ (昭34)		村上 俊朗 (昭38)		金田 保香 (昭41)		権田 英子 (昭46)		砂田 貴恵 (平23)	
新田 郁子 (昭30)		柏原 律子 (昭34)		山内 桂子 (昭38)		公文 宏麿 (昭41)		田口 美代 (昭46)		田頭 寿郎 (平23)	
幡地 森政 (昭30)		加藤 隆雄 (昭34)		青木 宗人 (昭39)		桑田 祥枝 (昭41)		丹所 睦美 (昭46)			
榎 善高 (昭30)		金久 誠 (昭34)		荒田 幸子 (昭39)		小松千恵子 (昭41)		平岡志津子 (昭46)			
巻幡 敏秋 (昭30)		桑原 崇哲 (昭34)		榎本 史江 (昭39)		土井川恵子 (昭41)		古市 澄子 (昭46)			
万福 須美 (昭30)		定成 昭義 (昭34)		胡本理智子 (昭39)		富松 玲子 (昭41)		村上進一郎 (昭46)			
村上 馨 (昭30)		田頭 弘美 (昭34)		大場 謙吉 (昭39)		豊田 周作 (昭41)					
村上 眞幸 (昭30)		藤井 輯子 (昭34)		岡田 一司 (昭39)		中津ハナエ (昭41)					
山崎登志雄 (昭30)		藤井 菊延 (昭34)		岡本 和彦 (昭39)		平山 哲 (昭41)					
青山 義彦 (昭31)		藤井 正 (昭34)		金子征二郎 (昭39)		榎谷 雄三 (昭41)					
赤松 慧子 (昭31)		宮地 公夫 (昭34)		高宇万喜子 (昭39)		松浦 暁美 (昭41)					
大久保絹枝 (昭31)		村上千代子 (昭34)		竹本 寛子 (昭39)		松原 朝雄 (昭41)					
大森 義弘 (昭31)		村上 安弘 (昭34)		田中 秀美 (昭39)		松原るみ子 (昭41)					

**ご寄付ありがとうございました。**

福原久子(S25年卒)のご家族様より  
 供養のため 10,000円



# 同窓会 本部からの お願い

# 母校、因島高等学校へ 終身会費の随時納入を!

## ■同窓会会員の皆さまへ

平成23年度総会において、同窓会運営のため終身会費を10,000円とする会則の変更を行いました。

それに伴い、全卒業生に終身会費の納入をお願いして1年が経過しました。

まだ、終身会費制度が周知されていない事もあり振り込みも少しずつの状況です。郵便振替でお手数をおかけしますが、母校同窓会の発展のために、何とぞよろしくお祈いします。

当番回生になった年と還暦になった年に、それぞれ5,000円づつ分割で払っていただいてもいいのですが、出来るだけ早い時期に、一括で10,000円を払っていただけるようお願いします。

今後、同窓会の充実活性化のため諸行事を積み重ねていくつもりです。是非皆様方のご理解とご協力をいただきまして、終身会費の振込みをお願いいたします。

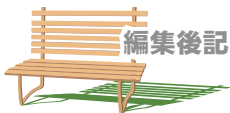
振込み用紙は、事務局及び因島高校に用意しています。  
連絡先 事務局長 木村修二 尾道市因島土生町812  
電 話 090-4146-9887

※機関紙など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが振り込み依頼が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

02		払込取扱票		通常払込料金加入者負担		振替払込請求書兼受領証	
口座記号番号	013304	金額	109418	口座記号番号	013304	金額	109418
口座名義	因島高等学校同窓会	料額		加入者名	因島高等学校同窓会	金額	109418
終身会費 10,000円 平成23年度から終身会費10,000円の随時納入をお願いするものです。 ただし、当番回生にあたる歳41歳と還暦にあたる60歳になった時に5,000円づつ分割も可 住所・名前・TEL・郵便番号・下記卒年・卒業校に記入、該当に○印を忘れずに ■昭和・平成 年3月卒 全日・定時 ■土生高女・土生高・因北分校・機械科・田因高・北高・因島高校				加入者名 金額 因島高等学校同窓会 109418			

**払込みのご注意**  
 おとこ(郵便番号)・おなまえ、電話番号  
 卒業年、卒業校をお忘れなく  
 ※卒業年が不確かな時は数字に○をして下さい。  
 大正・昭和・平成 45 年3月卒

終身会費お振込頂いた方に、領収とお礼を兼ねて  
 今回、会報誌をご送付いたします。  
 引き続き購読を希望の方は、別会計で振り込みを  
 受け付けております。  
 (3,000円で5年間、年2回発行)



暑い夏がやってきた。今年は特に暑い、いたる所で節電が実施されている。国を挙げての取り組みに込えているのだ。そんなところが素晴らしい。

猛暑の風物詩は、夜空に咲く大輪の花火だ。因島の名物だった「宮島さんの花火」は、今年も「ディズニーパレード」に人手をもっていかれた。多くの方からの浄財やボランティアでの協力も大輪とはいかなかった。

瀬戸内海の小島にも不況の津波が押し寄せ、造船業界を飲み込んでしまった。まつりの寄付も企業からの寄付が思い通りに集まらず、個人名による寄付も募ってみた。足早な成果は得られないと思うが、時が経つにつれ、故郷への便りや記念や祈念に活用していただくステージとして利用いただくことを期待したい。

同窓会も『会報誌』に終身会費納入者の氏名を掲載することとなった。還暦を過ぎた方からのご寄附が多いようだ。その思いに感謝に絶えない。

毎年の卒業生が100人程度となり、財政規模や活動も年々スケールは小さくなっていくが、『継続こそが力』なのだ。

地域の発展や島々を支える人材には、母校生徒のスケールアップは欠かせない。地域に愛され、地域とともに着実に育って貰いたい。

## 事務局だより

事務局長 木村修二 (S44年卒)

6月23日(土)因島高校文化祭に参加しました。体育館での行事は、熱気満々45年前の私の文化祭を思い出そうとしたけれど、何も思い出されない悲しさよ…。

囲碁部の会場に顔を出してみる。碁盤が4つ将棋盤が1つ並んでいた。囲碁部員が何人かいて、誰か相手してくれるのかなと尋ねると恥ずかしそうによくお願いしますと打ってみる。金光君、峰松君ありがとう。

これからは、文化祭には毎年参加することを約束してその場を後にした。

PTAが行っているバザーに行くともうすでに売り切れ、高校生の作ったたこ焼きとうどんを食べていると、突然あの水軍太鼓が鳴り響き会場はいつの間にか水軍祭りに変貌していました。

同窓会の囲碁愛好家の皆さん文化祭に参加して、高校生とふれあってみませんか。

顧問の先生が、この子たちは、日に日に上達しているのですよと嬉しそうに感想を述べているのが印象的でした。楽しい1日でした。